

令和8年度

# 青森県保育研究大会

すべての人が子どもと子育てに  
関わりをもつ社会の実現をめざして



日時

6/5 (金) 10:00~15:40

会場

ホテル青森3F「孔雀の間」他

内容

- ◆ 10:00~10:15 開会式
- ◆ 10:15~10:30 表彰式
- ◆ 10:45~12:10 分科会 午前の部 (2発表)
- ◆ 13:15~13:55 分科会 午後の部 (1発表)
- ◆ 14:00~15:20 記念講演

「多様性を育む教育・保育  
—異文化理解教育の観点から—」(仮)

青森中央短期大学 幼児保育学科 准教授 **兼平 友子** 氏



参加費

会員:5,000円/人(昼食込) 非会員:15,000円/人(昼食込)

※詳細は開催要項をご覧ください。

申 込：青森県保育連合会ホームページ「研修案内」掲載の  
申込フォームよりお申込みください。

締 切：令和8年5月22日 (金)

問合せ先：一般社団法人 青森県保育連合会 事務局

TEL：017-734-2350 FAX：017-777-8698

HP：<http://aomoriken-hoikurengoukai.jp/>





## <講師のご紹介>

# 兼平 友子 (かねひら ともこ)

青森中央短期大学 幼児保育学科 准教授

### ● 学歴

1997年4月、東北女子大学家政学部児童学科に入学し、2001年3月に卒業。同年4月、弘前大学大学院教育学研究科学校教育専攻（幼児教育分野）に進学し、2003年3月に修了。学位は修士（教育学）。

### ● 職歴

2003年4月から2008年3月まで、公立小学校に常勤・非常勤講師として勤務。2008年4月から2019年3月まで、東北女子短期大学保育科准教授を務める。2019年4月より現職の青森中央短期大学幼児保育学科准教授に着任し、現在に至る。

### ● 研究・専門領域

幼児教育、異文化理解教育、保幼小連携、教育思想、カリキュラム、子育て支援、国際交流。

### ● 主な担当科目

教育実習、保育カリキュラム論、保育実習指導、教師論、教育総論、保育所実習、施設実習、教職実践演習（幼稚園）など。

### ● 研究活動

多様性を育む保育・教育を主テーマとし、異文化理解の観点から留学生との交流を通じて他国の多様な価値観に触れる体験を、幼児から大学生まで各年齢に合わせた形で行っている。近年は日越間の教育連携にも取り組み、利他的行動の教育方法論、孤立・孤独の軽減に向けた多世代間交流など、幅広いテーマで国内外の学術誌に論文を発表している。2023年には国際学会（日越協力に関する国際会議、STISD 2023）でも口頭発表を行っている。

### ● 社会貢献活動

新任保育士・保育教諭を対象とした研修講師（2019年より継続）、公開保育カンファレンス助言者（2021年より継続）、青森県子育て支援員研修講師、青森県私学協会研修講師、ベトナム幼児教育ワークショップ講師など、地域および国際的な人材育成にも貢献している。

## 分科会

分科会	テーマ番号／発表表題	発表担当
第1分科会	①／問いを止めない組織がつくる子どもの変化 －保育・幼児教育における組織マネジメントの実践－	津軽南支部
	①／もしもの時に命を守るために ～実避難を起点とした訓練の再設計と職員の質向上～	むつ支部
	③／災害時における保育の継続をいかに保障するか －被災経験を踏まえたライフライン停止型防災訓練の実践－	西北五支部
第2分科会	④／子どもの育ちに願いを持って ～「子ども主体の保育」を目指した10年間の歩み～	三八支部
	④／「また明日！！」へ繋がる保育をめざして ～キラリ☆の瞬間み～つけた！～	上十三支部
	②／「虫歯 <sup>ゼロ</sup> 0を目指して！」 ～子どもの歯を守る 園と家庭を結ぶ支援～	三八支部

